

読んでなっとく! ゴミ減量

なごみ生活

弘前市
ごみ減量化・資源化
啓発広報誌

[令和2年11月]

発行・環境課
☎0172-32-1969

食品ロス

リサイクル



特集

「ごみ減量チャレンジ」

アイデア集

分別

水キリ

生ごみ

リデュース

食べキリ

リユース

「ごみ減量チャレンジ」

アイデア集

昨年度、市内10地区など計11回実施したごみの減量化・資源化を主題としたワークショップ型勉強会「ごみ減量チャレンジ」において参加者から出されたごみの減量方法や、地区に広めるアイデアなどを一部抜粋して紹介します。

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係 (☎ 32-1969)

8/19 保健衛生委員



ごみ減量のアイデア

- ・バーゲンセールに負けない(買い物少なく)
- ・民間回収場所の地図を作って配布する
- ・必要のない包装は断るクセをつける
- ・生ごみはニワトリを飼って食べさせる
- ・衣類の回収日を設ける

広めるアイデア

- ・町会の集まりでごみ問題を話し合う
- ・回覧でまわす(イラスト付き、まんが)
- ・地区イベントの回覧チラシでごみ減量をPR
- ・地区での勉強会を設ける

1/15 裾野地区



ごみ減量のアイデア

- ・集会時の料理は食べきれぬ量にする
- ・白色トレイのリサイクルボックスを町会の会館に設置する
- ・生ごみの水キリ徹底、たい肥化
- ・小学校の廃品回収を利用する

広めるアイデア

- ・町会で再生資源回収運動を行う
- ・衣類のリサイクルが当たり前になるよう周知
- ・勉強会で出たアイデアを地区の全戸に配布して理解してもらう

1/16 東目屋地区



ごみ減量のアイデア

- ・野菜は皮付きで調理する
- ・余った食材を子ども食堂に寄付する
- ・りんごの木は燃料として活用
- ・使い捨ての紙は使わない
- ・太らないようにして衣類をあまり買わない

広めるアイデア

- ・各町会の総会でみんなに伝える
- ・町内放送を活用して呼びかける
- ・公民館の広報を利用
- ・標語を募集

10/20 朝陽地区



ごみ減量のアイデア

- ・草は小さいうちに取る。乾かしてから出す
- ・衣類は回収ボックスに、古着は雑巾に利用
- ・野菜の皮も食べる
- ・不用品を友人と物々交換
- ・食品トレイはスーパーの店頭回収に持ち込む

広めるアイデア

- ・家庭で子や孫に実践して見せる
- ・まずは家族から分別徹底
- ・友人同士集まったときに話題にする
- ・ごみ集積所にポスターを貼って啓発する

11/14 一大地区



ごみ減量のアイデア

- ・コーヒーのかすを乾かす
- ・りんごが余ったら煮るなどして食べきる
- ・セールで安いからといって買いためない
- ・不用品はフリーマーケットへ
- ・外食時、マイはしを持参した人に割引する

広めるアイデア

- ・地区で生ごみの水キリ器を配布する
- ・「ごみ減量」ポケットティッシュを每户配布
- ・回覧板、町会掲示板で水キリを啓発
- ・町会の婦人部等で常に話題にする

1/17 新和地区



ごみ減量のアイデア

- ・公民館まつりでリユースコーナーを設けて古着を回収する
- ・ごみ袋だけでなく、生ごみの水切り袋のあっせんもあれば
- ・使い捨て容器・ペットボトルを使わない

広めるアイデア

- ・広報を使って「ほしい・あげます」情報を出す
- ・減量に成功している地区などのやり方を具体的に紹介する

1/19 和徳地区



ごみ減量のアイデア

- ・生ごみコンポストを使用する
- ・アルミかんは廃品回収へ(業者、学校など)
- ・りんごのいろんな食べ方を周知する
- ・資源ごみはスーパーマーケットへ
- ・食材の期限切れをなくする

広めるアイデア

- ・PTAに声かけする
- ・町会総会、公民館まつりなどで周知
- ・分別ガイドブックの活用
- ・出前講座の活用

11/15 城西地区



ごみ減量のアイデア

- ・宴会時に食べキリの声かけ
- ・落葉、草木は地区で集約する場所を設ける
- ・交流センターにリサイクルボックスを設置
- ・鉄物は民間の回収場所に持っていく
- ・野菜くずは土に還す

広めるアイデア

- ・ごみ集積所に再生資源回収の日程や協力を呼びかける掲示をする
- ・「我が家のごみ減量作戦」を回覧で紹介
- ・ごみ減量に関する俳句・川柳を募集

11/22 堀越地区



ごみ減量のアイデア

- ・ペットボトルキャップの学校回収を周知する
- ・小学校でのごみ教育
- ・市のごみの現状、リサイクルすると何になるのかを周知する
- ・畑から出るごみは畑に還す

広めるアイデア

- ・パンフレットを配布して子どもたちにごみの分別を覚えてもらう
- ・資源物は購入した店に持っていく
- ・各町会で「畑に還す」運動をする

1/27 岩木地区



ごみ減量のアイデア

- ・PTAの再生資源回収をもっとPR
- ・本はフリーマーケットやリサイクルショップへ
- ・分別の仕方を高齢者にもわかりやすく
- ・戸別収集にすればよいのでは
- ・指定のごみ袋にすればよいのでは

広めるアイデア

- ・各町会でもごみ減量のワークショップを行う
- ・小・中学校でのモラル教育
- ・町会総会、学校での学習会
- ・地区でごみ減量競争をする

1/30 清水地区



ごみ減量のアイデア

- ・マイボトルを持ち歩く
- ・ごみ集積所はきれいにしておく
- ・雑がみ回収袋の普及
- ・生ごみは直接土へ、できない人はできるだけ乾かして出す

広めるアイデア

- ・イベントの景品でマイボトルを贈る
- ・町会単位のごみ量の見える化
- ・ごみ減量川柳の募集→市の広報に掲載
- ・ごみに特化した回覧板、チラシの配布



エコイベントのすすめ

あなたが参加しているイベントやお祭りってエコですか？
 できることから始めて、地域にやさしいエコイベントを目指しましょう！

—エコイベントのポイント—



ごみ 発生をできるだけ抑えて、リサイクルを推進！

- ☑ イベントチラシは最低限に
 - SNS やホームページなども活用。余ったチラシは古紙リサイクルへ
- ☑ あるもので代用
 - 既存のものやリース・レンタルも検討しよう
- ☑ 分別回収はエコイベントの基本
 - 会場に分別ステーションを設置し、分別を呼びかけよう
- ☑ リユース食器でエコイベントの先駆者に！
 - 使い捨て容器よりリユース食器。マイ食器・マイはし・マイボトル持参の呼びかけも



省エネ 消費をできるだけ抑えて、省エネ・省資源を推進！

- ☑ 電気・水・ガスの節約
 - つけっぱなし、出しっぱなしはやめよう。日光をうまく利用して、照明も暖房も節約
- ☑ 屋内会場の室温は適正に
 - 室温の目安は夏 28℃、冬 20℃
- ☑ 来場もエコで
 - 公共交通機関利用の呼びかけは基本中の基本。会場が遠くてもチャトルバスだとエコになります。マイカーでもエコドライブと相乗りの呼びかけを



環境啓発 参加者を巻き込んで、エコの成功体験を積んでもらおう

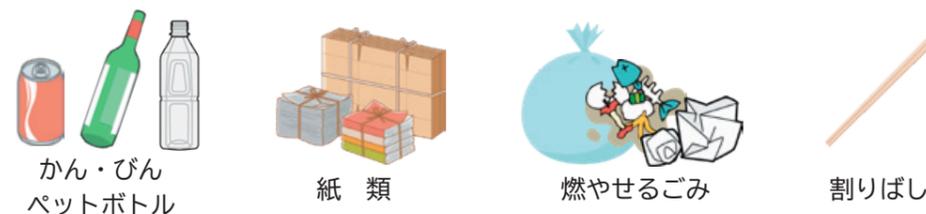
- ☑ エコに配慮したイベントであることを知らせる
 - マイボトルの持参や公共交通機関の利用など具体的にお願ひすれば、「気づき」のきっかけに
- ☑ 人が集まるイベントは“エコ育”の絶好のチャンス
 - ブースやパネル展示でエコ化の取り組みを知ってもらおう
- ☑ イベント後の清掃は参加者も一緒に！
 - 会場の清掃を一緒にやると、一体感と達成感を味わえます



分別ステーションを設置してみよう

イベント会場内に設置して、参加者に分別への協力を呼びかけます。
 運営を学生や子どもたちのボランティアが中心となれば、環境教育にもなり、より効果的です。

分別の一例



イベントから出るごみは、事業系ごみです（町会等のごみ集積所には出せません）。
 自ら処理施設等に持ち込むか、一般廃棄物収集運搬許可業者をお願いしてください（有料）。



分別ステーションキットを貸し出しています

キットがあれば、手軽にステーションを設置できます。貸し出しは無料ですので、気軽にお問い合わせください。
 ▽問い合わせ先 環境課廃棄物政策係（☎ 32-1969）

キット内容

- テント（1基）、のぼり旗（2枚）、
- ごみ箱（5個）、水切りバケツ（2個）、
- 水切りザル（2個）



貸し出しキット一式

みんなの力で

ごみ減量チャレンジ！



食べきり啓発
チラシ

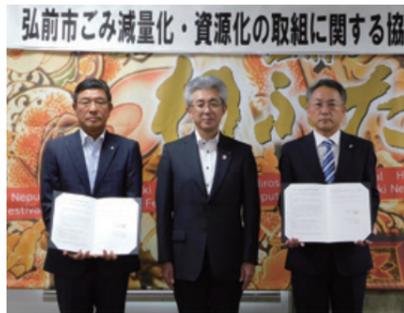
弘前料理飲食業組合

宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンである3010（さんまるいちまる）運動の推進や「料理の食べきり」の取り組みを積極的に行い、食べ残しの発生抑制に努めています。また、オフィス町内会への加入に積極的に取り組むこととし、古紙類（主にダンボールや紙容器）の再資源化を推進しています。



弘前市ごみ減量化・資源化の取組に関する協定締結式

青森県宅地建物取引業協会・全日本不動産協会青森県本部



管理する集合住宅等から出るごみの適正排出を図るため、昨年度、当市で作成した「ごみ分別ガイドブック」の集合住宅居住者への配布に協力するなど、ごみの出し方・分け方や減量化・資源化に関する情報の周知に努めています。また、ごみ集積ボックスの設置による適正排出のための環境づくりにも努めています。



ごみ分別ガイドブック

つがる弘前農業協同組合・津軽みらい農業協同組合・相馬村農業協同組合



各農協の広報誌

農業ごみは町会等のごみ置き場に出してはいけないことなど、排出ルールを理解し、ごみの適正排出が図られるよう、各農協の広報誌等で組合員に呼びかけました。また、せん定枝や刈草、廃棄農産物は、なるべく土壌への漉き込みやたい肥化を優先し、ごみの減量化が図られるよう、努めることとしています。



弘前市ごみ減量化・資源化の取組に関する協定締結式

「ごみ減量化・資源化」
協定締結団体の
取組紹介

vol.2

エコストア・ エコオフィス

ってこんなところ！



ごみの減量やリサイクルの推進、省エネルギーなど、環境にやさしい活動を行っている店舗、事務所を紹介します。



リコージャパン(株)青森支社青森営業部弘前営業所 津軽弁の貼り紙で環境にやさしい行動を



社内掲示の様子

貼り紙の一例



(訳) 家庭でも職場でも、人がいない居室でムダな照明が使われていたら、面倒くさいと思うかもしれませんが、こまめに消灯しましょう。



其田所長

■問い合わせ先 環境課環境保全係 (☎ 36-0677)



弘前市食生活改善推進員会おすすめ 食材の使い切りレシピ～キャベツ編～

キャベツのステーキとポトフ

〈作り方〉キャベツのステーキ

- ①キャベツは芯をつけたまま、くし形に切る。
 - ②①のキャベツにベーコン2枚を巻きつけ、フライパンで表裏ゆっくり、焼き目がつくように焼く（フタはしない）。
 - ③ベーコンの油で、付け合わせのピーマンとトマトを焼く。
- ※食べるときは、お好みのソースやドレッシングなどをつけて。



〈作り方〉ポトフ

- ①キャベツは芯をつけたまま、半分のくし形、にんじんは乱切り、玉ねぎはくし形、じゃがいもは1/4に切る。
- ②鍋に水を入れ、硬いものから（にんじん、じゃがいも、玉ねぎ、キャベツの順で）煮る。柔らかくなったら、コンソメ、ウィンナーを入れ、最後にこしょうで味を整える。



★ポイント★
ステーキを多めに作って残ったら、翌日はカツにリメイクしてみよう♪レシピは市ホームページ「ごみ減量チャレンジ」で公開中！このほかの「キャベツ使い切りレシピ」も掲載しています。

「弘前市災害廃棄物処理計画」を策定しました

毎年のように発生する自然災害は、特に近年は激甚化することが多く、これにより生じる災害廃棄物への対策は、地方公共団体共通の課題となっています。市では、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理を図るため、今年度、「弘前市災害廃棄物処理計画」を策定しました。

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係 (☎ 32-1969)



災害発生時の廃棄物は…

◆片付け前に

- ・まずは身の安全を第一に！
- ・危険物や建物の崩壊などに注意！



◆通常時と分別が異なります！

- ・混合状態では、処理にとても時間がかかります

◆道路や公園には出さないで！

- ・救急車両や工事車両などが通れなくなります
- ・悪臭や火災などにつながります



①神社の境内に混合状態で堆積した災害廃棄物 (栃木県佐野市) 【令和元年東日本台風】

「弘前市災害廃棄物処理計画」は市ホームページに掲載しています。



災害発生後、速やかに災害廃棄物の**分別方法**や**仮置場**についてお知らせしますので、市からのお知らせをお待ちください。

近年の大規模災害では、災害廃棄物の処理が完了するまで、数年間を要することもあります。災害廃棄物の適切な分別・排出により、円滑で迅速な処理が可能となり、生活環境の保全や公衆衛生の悪化防止、さらには早期の復旧・復興につながります。



②路上等に混合状態で堆積した災害廃棄物 (埼玉県東松山市) 【令和元年東日本台風】



③仮置場 (栃木県栃木市) 【令和元年東日本台風】

写真出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル (環境省)

① http://kouikishori.env.go.jp/photo_channel/r01_typh19/detail/?id=HA-20-03-001&rtp=search&p=5

② http://kouikishori.env.go.jp/photo_channel/r01_typh19/detail/?id=HA-07-03-001&rtp=search&p=3

③ http://kouikishori.env.go.jp/photo_channel/r01_typh19/detail/?id=HA-22-01-001&rtp=search&p=9